

# りす倶楽部

2025年  
11月号  
第335号



## 落葉の語り

秋日和、登山道を外れて一呼吸一休み。錦に染めた葉が、やわらかい光と戯れながら二枚三枚、リュックサックに舞い降る。これも何かのご縁。持ち帰ってハガキに書いてみると、役目を終えた葉が終活を整え、心の装いをしているようだった。

弁護士 福井大海

(りす倶楽部 2021年 11月号第 296号掲載を再掲)

## 自分のことは自分で決める

### 未来への投資を遺言で実現したAさん

りすシステム顧問弁護士 長谷川 範子

11月6日、京都大学iPS細胞研究所アイピーエス(CiRA) (以下「サイラ」とい

います)の講演会・見学会に参加しました。利用者様の参加を募って実施されたこの企画では、高橋淳所長によるiPS細胞の医療応用などに関する講演の後、研究所内を見学させていただくことが出来た。最先端の研究施設を見学し、医療の進歩を肌で感じる経験となった。

このような貴重な機会を与えていただいたきっかけは、一昨年ご逝去されたりすシステムの利用者Aさんの遺言だった。Aさんは「全財産をサイラに遺贈する」との公正証書遺言を作成され、その遺言執行をりすシステムに委ねた。

遺言書の作成をお手伝いするにあたり、遺言内容の決断に至った経緯を詳細にお聞きすることはあまりない。遺言は遺言者の最期の意思表示であり、その内容はすべて遺言者に委ねられている。

例えば、子どものいない夫婦の場合には、自身の死後に配偶者が自身の兄弟姉妹との遺産相続争いに巻き込まれるのを回避するために「妻に全部」「夫に全部」という遺言書を残される方、親族ではなく、これまでお世話になった方や応援したい団体などに遺贈される方など、様々な想いを込めて作成さ

れる。

「これまで築いてきた財産で使いきれなかったものを、誰にどのように使ってもらおうか。そのことを想像するとワクワクする」という方がいらした。Aさんも「サイラに遺贈したら医学の進歩に貢献出来るかしら? 一体、どんな未来が待っているのかしら?」とワクワクされたのではないかと想像する。そんなワクワクするような未来への投資のお手伝いが出来たことをりすシステムの一員として誇りに思う。

利用者様から「遺贈したいが、どこに遺贈するか決めかねている」とのお話を伺うことがある。逡巡して結局遺言書を作成せず「法定相続人不存在」となり、国庫に帰属という結果となる方も少なからずいらっしゃることも事実である。

りす倶楽部332号では、国連WFPとの関わりも紹介させていただいた。遺贈先を検討すると、実に様々な分野があることが分かる。今後は遺贈先として参考となる情報もりす倶楽部で提供していけたらと思う。

りすシステムは利用者の方々の「契約家族」として、常に利用者の方々の「自己決定」を支援している。

※サイラ講演会・見学会の詳細な報告・感想については、16ページで紹介しております。

# モミ 端正な姿と木目のやさしさ

東京大学名誉教授 谷田貝 光克

## 貴婦人の木、モミ

姿が美しいので庭園樹として利用され、神社の境内でもよく見かけるモミの木。「み湯の上の樹群を見れば臣の木も生ひ継ぎにけり」、やまべのあむし山部赤人が長い間、生き続けてきた臣の木の神々しさを歌った長歌の一部です。「臣の木」が転じて「モミの木」になったといえます。

モミ属は、北半球の暖帯から亜寒帯にかけて約40種が存在します。わが国にはウラジロモミ、ア



大木、若木、実生が入り混じる500年の歴史を誇るシュバルツバルトのモミ・トウヒの天然林

オモリトド  
マツ、シラ  
ベが本州以  
南に、トド  
マツが北海  
道に分布し  
ます。これ  
らのモミ属  
の中でモミ  
はもっとも



酸性雨で枯死したモミの木 (シュバルツバルトで)



塔婆用モミ、日本へ

温暖な地域に分布します。北アメリカにはグラ  
ドファー、バルサムモミ、ベイモミ、シベリアに  
はシベリアモミ、欧州にはオウシュウモミが分布  
しています。オウシュウモミはヨーロッパでは神  
聖な木として民間の信仰の対象になってしまし  
た。

モミは大気汚染などの公害に弱いのが弱点で、  
空気の正常な地では生き生きとした姿を見せてく  
れますが排気ガスの多い都会の道路際では枯死す  
ることがありますし、酸性雨にも弱いのです。

モミ類は、昔ヨーロッパで火をおこすのに使わ  
れていました。モミは英語でFueでこれはfire(火)

に由来します。ドイツ語でモミの木はTanne (タ  
ンネ)で「schlank wie eine Tanne (シュランク  
ヴィー アイネ タンネ)」という言葉があります  
が、これは「モミの木のようにすらりとした」と  
いう意味で、真つ直ぐに伸びたモミの木の姿が美  
しいことを表しています。

ドイツ南西部の500年の間、自然に任せて育  
てたモミ・トウヒのシュバルツバルトの天然林に  
は、老木の太い木や若木、実生の幼木が入り混じ  
り、細く若い木々の間にひととき目立ち立ってい  
る太いモミの木、1人さびしくひっそりと、しか  
しながらすらりと伸びた端正な姿で気品を保ちな  
がら立っている姿には心ひかれるものがありま  
す。その姿に山本周五郎の『樅ノ木は残った』に  
現れるモミの木を思い出さずにはいられません。

江戸時代、伊達藩で起きたお家騒動の中心人物  
の原田甲斐は故郷仙台藩船岡の館から江戸屋敷に  
モミを移しています。そのモミを「いかにも寒さ  
の厳しい土地の木らしく、性が強そうに見える  
が、なんとなくさびしげな孤独の姿をしているよ  
うだ」そしてさらに「私はあの木が好きだ。静か  
な、しんとした、なにもものを云わない木だ」と  
自分をモミの木に映しているかのような言葉で愛  
でています。

わが国のモミとは種類が違いますが、1人ひつ  
そりと気高く育つモミにはどこか共通点があるよ  
うです。

**淡色で落ち着いたイメージの材**

モミ材は耐久性が低いので柱などの建築用材には適しません、材色がすっきりした白色ないし淡黄色で落ち着いたイメージを与え、木目がまっすぐに通り、切削・加工が容易なので、戸障子やふすまの枠などの建具、家具や器具材、包装箱、天井板、長押、腰板などに用い、塗り物木地、樽、経木、箱類に利用され、パルプ材にも利用されてきています。

材にはおいが少ないことで米びつや割りばし、蒲鉾板にも使われてきました。江戸時代には一般庶民の棺はスギ、マツが使われていたのですが、それよりも少し良いものとしてヒノキ、モミが使われていました。塔婆には今でも使われていますが、塔婆を加工している人によればモミの木が少なくなり国内でモミの木を探すのに一苦労しているといえます。そういえば蒲鉾板にはシュバルツバルトのオウシュウモミも使用されているのです。オウシュウモミは室内建築用材としても輸入され、製材所、工務店、建築家などのグループによってモミの住宅や公共施設などへの普及が図られています。淡色で整った木目のモミ材は床材や壁材として好まれていて、特に浮造りの床板ではやわらかな感触の心地よさが伝わり快適な気分が味わえるので好評なのです。丸太で輸入されたモミは板材や柱材



魚市場のマグロのように並べられるドイツモミ



飾り付けられたモミの木



モミの精油（タンネ）は人気



モミの飾り

にされた後、野外や屋根つきの乾燥場に立てかけられて日にちをかけて自然に任せた天然乾燥が行なわれています。最近ではすべてに物事が早く進み、またそれが好まれる時代になっていて、木材の乾燥もその例外ではなく、一昔前は時間をかけての天然乾燥でしたが、今では電気仕掛けの人工乾燥が主流になっていきます。あらかじめ機械で柱の接合部に溝を掘るプレカットでは加工後の狂いは禁物、そして狂いのない材を大量に迅速に作るために乾燥時間の短縮できる人工乾燥が行なわれ

ているのです。しかし、温度をかける人工乾燥では材に含まれる水分と共に精油などの耐久性成分も飛ばしてしまいます。動きの速いことが求められる時代ですが先人のすぐれた技術も残していきたいものです。

モミ類の精油にはパソコンなどの視覚作業後の疲れをいやす働きがあり、またモミ材を内装に使用するとたばこのにおいなどの消臭に効果があることがわかっていきます。ドイツではタンネの名でモミの精油は人気です。

**クリスマスツリーに欠かせないモミの木**

クリスマスツリーに欠かせないのがモミの木です。古代ゲルマン人たちの暮らす北欧は、寒さが厳しく常に緑の葉をつけている常緑樹は「永遠の命の象徴」とされてきました。そして中世のドイツではモミの木に飾り付けをする小人が集まり人間に活力を与えてくれると信じられていたのです。モミの木が使われている理由です。

クリスマス木の時期になるとドイツではマグロが袋に収まったような形でホームセンターの売り場にモミの木が並びます。日本ではモミの代わりにトウヒの仲間の稚樹が売られていることが多いようです。モミの仲間の葉先は丸みを帯びています。どちらにしても真っ赤なお鼻のトナカイのそりに乗ってサンタクロースはやって来るでしょうが。

# 考古学のはなし 第16回

## イヌのきた道

NPOりすシステム顧問

古賀秀策



第13回「DNA〜人間のきた道」と第14回「D

NA〜日本人のきた道」でDNA解析の飛躍的な進歩で人類学に革命が起こっているお話をしました。それはヒトだけではなく動物の世界でも同じで、つい最近「世界中のイヌはニホンオオカミから生まれた」という研究成果が発表され、社会を驚かせました。今回はそんなイヌの歴史について見ていきましょう。

### ●犬は人類最良の友

皆さんは犬や猫と暮らしていますか？ おそらく家でペットを飼ってらっしゃる方はたくさんおられると思います。我が国の犬や猫の飼育実態数は、ペットフード協会の2024年の調査で、犬が680万頭、猫が915万頭だそうです。同年の人口動態調査の政府統計では、0歳〜9歳以下の子どもの人口が846万人ですので、小さな子どもさんと同じくらいたくさん数の犬猫が、全

国のお家で飼われていることになります。

東京都健康長寿医療センターの最近の研究では、犬を飼っている高齢者の認知症発生率が、飼っていない人よりも40%少ない結果が出たそうです。犬の散歩で適度な運動をし、他の人との社会的交流がはかられ、健康にもいい効用があるというわけですね。まさに「犬は人類最良の友」と言われる所以ゆえんですね。

### ●イヌの先祖はオオカミ

それでは、イヌはどこから生まれたのでしょうか。イヌはイヌ科の動物ですが、イヌ科に属する他の動物には、オオカミ、コヨーテ、ジャッカル、キツネ、タヌキ、などがいます。中でも骨格の形態などからオオカミが最もイヌに近く、イヌの先祖だとされています。

実はイヌはオオカミから自然に進化して生まれたのではなく、人間と関わり家畜化することに

よってイヌという特別な種類の生物が誕生しました。もしヒトがいなければイヌという動物は存在しなかったのです。

そのむかし旧石器時代に、狩猟採集で生活していたヒトが残した食べ物にオオカミが集まるようになり、次第に餌をやり手なずけることで家畜化していったのではないかと思われています。

### ●オオカミからイヌへの変化

オオカミが家畜化してイヌになることで、どう変わったのでしょうか。まず体の大きさが小型化し、牙も華奢きゃしゃになります。頭も短くなり、顔つきも丸くなります。高栄養のため成熟が早くなり多産になります。野性の攻撃性がなくなり、性格も穏やかになり、ヒトに対して愛着を持ち、さらには人とコミュニケーションが取れるまでになります(図1)。

これらの変化は、子どもの性質を保ったまま大人になるネオテニー(幼形成熟)と呼ばれます。ではオオカミを家畜化したら本当にイヌになるのでしょうか。このことを実際にキツネで実験した科学者がいます。ロシアの遺伝学者ドミトリ・ベリヤーエフは極めて攻撃的な野生のギンギツネを交配させ、人を恐れず攻撃的でない個体を選んで交配させていくと、人に甘えたり、子犬のよう

それでは、イヌはいつどこでオオカミから進化したのでしょうか。これまでは東アジア説やヨーロッパ説またはその両方で同時発生したという説

●イヌはどこからきたのか

に耳が垂れたギンギツネが生まれるようになりました。さらには体が小型化して丸くなり、巻き上がった尻尾を振ったりする、イヌと同じネオテニーの変化を見せるようになったのです(図2)。



図2 研究者に抱かれるギンギツネ (National Geographic, March 2011)



図1 オオカミと柴犬 (National Geographic、Wikipedia)

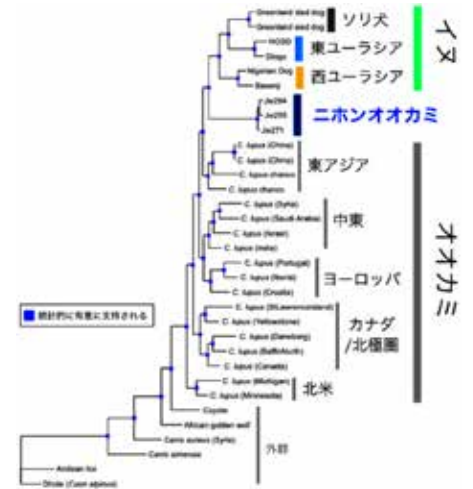


図3 全ゲノム情報に基づく系統樹 (朝日新聞デジタル 2024.3.17)

す。ここから西に移動したイヌは西洋犬の先祖に

ニホンオオカミと分岐、その後2万〜1万5千年前に大陸で生まれたハイイロオオカミがユーラシア大陸に渡ってきて、2万〜4万年前の東アジアでニホンオオカミと分岐、その後2万〜1万5千年前

に5体しか残っていないニホンオオカミの剥製(図4)や骨のDNAを抽出し、世界のイヌやオオカミのデータを合わせて分析した結果です。

イヌが生まれた経緯はこうです(図5)。北米

などがあり、よくわかっていませんでした。また、日本には100年前に絶滅したニホンオオカミがいましたが、イヌとのあまりの体格の違いに直接の祖先とは考えられていませんでした。

ところが総合研究大学院大学や岐阜大学の研究チームが、世界のイヌの先祖はニホンオオカミであることを最近明らかにしました(図3)。世界



図4 ニホンオオカミの剥製 (東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部)

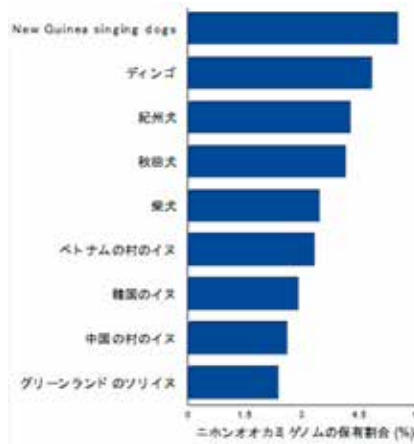


図6 イヌの各品種のゲノム中の日本オオカミゲノムの割合 (朝日新聞デジタル 2024.3.17)

残っていますが、西洋犬には全く残っていません(図6)。

なり、アジアに残ったイヌの一部が日本に入ってきて、日本犬の先祖になります。ニホンオオカミはユーラシア大陸では絶滅しますが、日本に入ってきたニホンオオカミは明治時代後半まで生存していましたが、今でも秋田犬や柴犬などの日本犬のDNAには、ニホンオオカミのDNAが2〜4%

に誕生

東アジアのハイイロオオカミ

ニホンオオカミとイヌの共通祖先

イヌ

ニホンオオカミの祖先

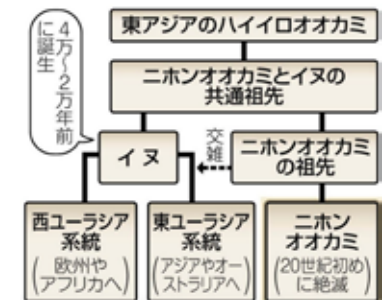


図5 イヌと日本オオカミの関係 (東京新聞デジタル 2025.2.23)

●世界で最古のイヌと日本で最古のイヌ

それでは考古学的にみて世界で一番古いイヌはどれでしょうか。実は出土した骨だけを見てイヌなのか家畜化途中のオオカミなのか、判断が難しいのです。確実にイヌとわかる最古の骨は、ドイ



図7 アイン・マラッハ遺跡 老女と子犬の埋葬 (the Upper Galilee of Prehistory)



図8 上黒岩岩陰遺跡 2頭の頭骨 (慶應義塾大学)

ツのオーバーカッセル遺跡のヒト2体の合葬墓から出土した1万4千年前の下顎骨とされています。

それよりさらにイヌらしい例は、イスラエルの1万2千年前のアイン・マラッハ遺跡でしょう(図7)。老女と子犬が同じ墓に埋葬してあり、老女の手は子犬の胸の上に置かれていました。現代のようなヒトとイヌとの愛情ある関係が想像できま

すね。日本での一番古い例は、1万年前(縄文時代早期)の神奈川県夏島貝塚から出土した犬骨ですが、埋葬されたイヌで最も古いのは愛媛県上黒岩岩陰遺跡の7300年前(縄文時代早期)の2頭とされています(図8)。

●イヌの役目

家畜化された動物の役割は、馬は労働、牛・豚は食用、羊は皮革・毛と色々ありますが、イヌは何をしたのでしょうか。

やはり狩猟採集を生業とする石器時代においては、猟犬として非力なヒトの狩りの手伝いをしたのではないのでしょうか。

研究者の中には、ホモ・サピエンスがイヌを使つて効率的に狩猟を行ったために、イヌを使わなかったネアンデルタール人を間接的に絶滅に追

いやつたと考える人もいます(『ヒトとイヌがネアンデルタール人を絶滅させた』パット・シップマン著)

●縄文時代のイヌ

ここからは、日本の各時代のヒトとイヌとの関わりについて見ていきましょう。

縄文時代のイヌは少なくとも縄文時代早期までに大陸から渡ってきました。もちろんイヌ単独ではなく、ヒトと一緒に渡ってきたはずなので、猟犬を使った狩猟技術も縄文時代から広まっています、この時移入された新しい文化全体が縄文時代を形作っていたのではないかと思われます。

縄文時代の特徴は、発見されるイヌの個体数に比して、全身骨格で埋葬されたり、ヒトと合葬されたりした例が非常に多いということです。全身骨格で出土することはすなわち食用でないということで、ヒトと合葬されることは現代のペット犬のように家族として扱われていたのでしょうか。

また縄文時代の犬骨は歯を損傷しているものが非常に多いことから、やはり猟犬としてヒトと一緒に狩猟に行っていたのでしょう。祭祀に使われたと思われる犬骨もあり、動物の中でもイヌは特別な存在とされていたのではと思われま

す。縄文時代のイヌは甲斐犬や柴犬など現代の日本



図10 栃木県藤岡神社遺跡出土犬形土製品 (とちぎデジタルミュージアム)



図11 犬形埴輪群馬県剛志天神山古墳出土 (東京国立博物館)

古墳時代になっても猟犬としてのイヌがいたことは、古墳に添えられている犬形埴輪が鹿や猪の埴輪と一緒に飾られていることからわかります。また首輪をしている犬形埴輪もあるので、番犬として、あるいはペットとして



図9 縄文時代のイヌの復元像 (国立科学博物館)

● 古墳時代以降のイヌ  
また、大陸から渡ってきたイヌは縄文時代からいるイヌと交雑したと思われるが、それほど大きく形質が変化することはなかったようです。

縄文時代から江戸時代までイヌの形質は大きく変わることはありませんでしたが、明治になり西洋犬が移入され日本犬との雑種化が急速に進みました。昭和になって日本犬保存会が設立され保存運動を展開したおかげで、主な日本犬の種を今に残すことができました。

縄文時代にヒトと特別な関係を築いたイヌは、弥生時代以降あまり丁寧な扱いを受けてきませんでした。家族の一員として暮らせる現代が、イヌにとって一番幸せな時代かもしれません。今回はネコの歴史を見ていきましょう。



犬と姿大きさともそっくりだったそうです(図9)。

縄文人とイヌの関係が濃かったのに、イヌを形取った製品は弥生時代も含めてなぜか極めて少ないのですが、図10はその数少ない犬形土製品です。元気なイヌが生き生きと表現されていますね。

● 弥生時代のイヌ

弥生時代になるとイヌの死後の扱いは一変しま

す。縄文時代のような全身骨格が埋葬されている例は激減し、かわりにバラバラの骨が遺棄されて出土する例が増えます。これは死後のイヌが食用に供されたことを意味します。

弥生時代になり水田農耕が始まったとはいえ、狩猟採集の文化もまだまだ残っていたので、猟犬としてのイヌもたくさんいました。死後食べられるようになりました。これは犬食風習を持った渡来人が大陸からイヌをともなって渡ってきたために、縄文時代のイヌとヒトとの特別な関係が大きく変化したと思われます。

のイヌもいたようです(図11)。こうした愛玩犬の証拠は発掘調査ではわかりませんが、文献資料からは全時代を通じて存在したことがよくわかります。

また古墳時代から江戸時代にかけて行われた「鷹狩」には「鷹犬」と呼ばれる猟犬が使われました。鎌倉時代に始まった「犬追物」もイヌが使われました。

弥生時代に始まった犬食は古代以降も江戸時代まで続いたことは、各地の発掘調査から知ることができます。

## 日中国交正常化から半世紀 — 中国と本気で戦うのか —

### 台湾有事に自衛隊派遣？

11月10日の予算委員会の高市首相の答弁によると、台湾を巡り恐ろしいことを彼女が考えていることが分かった。

どんなことか。「中国軍が台湾を攻撃し主権を奪還しようとする行為があったら、台湾ならびに台湾の領海に自衛隊を差し向け、中国と戦争をすることもあり得る」というのだ。

そもそも台湾は中国の領土であることを確認して、1972年田中角栄首相と周恩来首相との間で、日中共同声明を発出したものである。

この共同声明により、日本は台湾との国交を断絶した。国際関係の非情さも感じた出来事であった。

羽田空港に「中華航空」の機体が並んでいたことが印象に残っている。北京や上海など中国向けの飛行機は、成田空港発着。いろんな工夫をして為政者はバランスをとったものである。

中国（北京）との国交回復と同時に台湾との断交から半世紀を過ぎたが、この間色々なことが起こり、親台派の政治家をはじめ多くの人々は、現在台湾と日本には国交がない、としている。しかし台湾と我が国とは、江戸時代から交易その他で深い関係があり、戦前日本が植民地化した時代もあった。個人的なことだが家族ぐるみのおつきあいをさせていた、漫画家の富永一朗さんは台湾の師範学校を卒業され、私のいとこも台湾の旧制中学を出て、出光石油に職を得ていたなど、身近にも台湾と親密な関係を持つ人びとも多い。

私は、高校3年生のとき、大分大学主催の大分県下の高校生弁論大会で優勝した。そのときのテーマは「恨みに報ゆるに徳を以ってなす」というもので、蒋介石総統の敗戦後の日本に対する恩情への感謝と5000年の歴史を有する国の大人ぶりについて述べた。

このような事情から、今に至るも私は台湾に対して決して敵意をもつものではなく、寛容で友好的な感情を持ち続けている。

その後、中国大陸では内戦の結果、毛沢東に蒋介石は敗れ追い詰められ、台湾で生き延びたという歴史があることも事実である。

その結果、現在の中国の建国は1949年10月毛沢東の建国宣言により国家として成立したが、国際的に承認され、国連の議席を台湾に変わって中国が得るのは1971年である。

翌1972年には、米国ニクソン大統領が、中国本

土を訪問し、米中関係の正常化が始まった。

機を同じく、我が国も、周恩来首相の招きにより、田中角栄総理が北京を訪問し、毛沢東主席と会見した結果、1972年9月日中共同声明が発せられ、1930年代の中国侵略から40年近くの歳月を経て、中国と正式国交の道が開かれた。

米中も同様であるが、我が国も中華人民共和国（中国）政府が、中国の唯一の合法的な政府であることを承認した。すなわち、後に「1つの中国」として、国際的に承認され、それが今日に至っているものと考えている。よって中国政府が繰り返し主張しているように、中台関係は中国の国内紛争であるというのが国際標準である。

先頃、高市首相の答弁で、中台戦争は我が国の存立危機として自衛隊の派遣もあり得るなどという発言は、1972年以来の我が国の対中国基本政策を超える問題発言である。2015年の一連の安保法制そのものが、日本国憲法に違反しているというのが憲法学者はじめ良識ある国民の共通理解ゆえ、なんといっても憲法は国家最高法規であることにかわりないというのが、私の考えである。

### 憲法9条は生きているか

その憲法9条に「国の交戦権は、これを認めない」とある。にもかかわらず、高市氏は中国の国内紛争に自衛隊を派遣出来るといった踏み込んだ発言をしている。困ったおばさんである。おばさんでも総理大臣という憲法上の地位を得れば、自衛隊の派遣だって可能だ。

故安倍晋三氏も、おそらく米国の強い圧力があったのだろうが、ある時期までに自衛隊を海外の戦争に派遣することが可能な法整備に迫られ、憲法改正は至難の業と見立てて、2015年安保法制の国会可決という暴挙に出たのだろう。

ということは、良識派（リベラル派）が国会で多数を占められれば、安保法制の廃止の国会議決だって論理的に可能だし、そのような政治状況を作り出すことを私は強く望んでいる。

しかしながら、戦争が好きそうな高市氏を総理にするという自民党のみならず国全体の右傾化というか、戦争の恐ろしさが実感出来ない国民が多数存在していることが国の行方を誤る。民主主義は数の論理ゆえ、これもどうすることも出来ない。加えて、日本国の裏の主権者は外国であるという現実が重くのしかかる。言い換えれば、GHQはいまだに存在していると言っても良い。（9ページに続く）

(8 ページより続く)

### 長期政権と短命政権の分水嶺

顕著で誰しもがわかるのが、米国追随つまり宗主国(?)たる米国の覚えめでたい政権でなければ、長期間総理大臣の職務の座につけていない現実が物語っている。(1位 3188 日安倍晋三、2位 2798 日佐藤栄作、3位 2616 日吉田茂、4位 1980 日小泉純一郎、5位 1806 日 中曽根康弘)

何となく思い当たることがあるだろう。

1位安倍政権は、事実上の憲法改正により、米国の戦争にいつでも追随出来る仕組みを作った。今国会で高市氏の台湾有事(?)には、自衛隊を派遣し、中国と正面衝突もありの法的根拠を作った。2位の佐藤栄作は、沖縄の米軍基地返還を実現したが、核の持ち込みの密約により、米国の利益が大きい。3位の吉田政権は、講和条約と引き替えに日米安全保障条約を締結し事実上の占領を継続し、米国の利益を図った。4位の小泉政権は郵政民営化など米国が望む政策を次々と実現した。5位中曽根政権は、日本列島不沈空母発言にみられるように、日本列島そのものを米国の防波堤、つまり弾丸よけにするという米国に対する忠誠が功をなし、長期政権となったのではないか、と思う。

反対に、米国により短命政権となったのは田中角栄政権と、鳩山由紀夫政権。田中政権はロッキード事件は作られた事件だという噂には、それなりの信憑性があり、私も同意したい。

鳩山由紀夫政権は、沖縄の艱難辛苦の歴史を考える常識的な人で「総理に就任すれば沖縄の基地は外国、少なくとも国内のいずれかの地域に分散移転をする」と、当然すぎるほど当然の発言に対し「変人」とののしり、失脚させた。もちろん、ブリジストンタイヤオーナー一家の母からの資産移動などが政権投げ出しの直接原因と言われたが……。

### ペンは銃より強しは?

本来、時の権力に対し抵抗する表現であるが、私は逆の意味で常々考えている。象徴的だったのは安倍政権時代、テレビキー局の経営トップを集めて、何を語っていたかは定かではないが、当時の世情から推測すると「電波の割り当て権限は、時の権力にあるぞ」と脅しをかけたと言われているが、わたしもそのように理解した。

田中政権、鳩山由紀夫政権を潰したのは、メディアだといっても過言ではない。沖縄返還に伴う核の持ち込み密約については、取材方法による女性外務事務官との男女関係にすり替えられ、この本質に迫ることはなかった。しかし、2010年の民主党政

権(鳩山内閣)による公文書公開により、核持ち込み密約が存在したことがわかったが、全て後の祭りだ。

しかし政権交代がなければ、永遠に闇に葬られていただろう。安倍政権時代、安倍首相が繰り返し「悪夢の民主党政権」と口汚く罵ったのも、この密約のような政治の闇が次々とあぶりだされそうなことへの恐怖からかな……と私は思っていた。

### 憲法 9 条を守る一軍拡路線への警鐘

彼の大战時代は言うに及ばずだが、中学生の頃、ふすまの下張りの新聞を読み驚いたことがある。私が読んだのは朝日新聞だったが、同じ人物がよくもこんなに 180 度異なることを書けるものだとメディア不信に陥ったことを思い出す。

田中政権について、こんなこともあった。当時、仕事の関係で福田派(清和会)の中堅代議士とつき合う機会があり、その人から聞いた話。各新聞社の東京政治部は、田中批判記事は書けないので、社会部とか大阪など東京以外の政治部記者に書かせたと。つまり、ペンは市民よりも支配者に向けて強いことを 88 歳までの人生でつくづく思うのである。

戦争も辞さないという勇ましい論調がこれから高市政権により盛り上がり、日本中が更なる右傾化への道を突き進む危機を肌で感じる今日この頃である。

我が国には、憲法 9 条がまだ生きている。原点は戦争をしない国家像を描くことが日本の未来に光が当たることを確認しよう。高市軍拡路線に惑わされてはならない。

蛇足というか追記として問いたい。

高市首相は安易(?)に台湾有事に自衛隊を派遣する、つまり台湾周辺あるいは台湾内で戦うといったのだが、誰が征くのか。

冷静に考えてみよう。自衛隊、特に陸上自衛隊の充足数は定員に達したことがほとんどない。自衛隊は職業訓練の出来るところとの認識が強かったのだが、現実にはニュースで見ているウクライナやイスラエルのような戦争をしたり、他国との戦争に参加する覚悟のある隊員が、どのくらい存在するだろうか。また、東日本大震災時の自衛隊員の災害救助派遣は大義があるが、それでも遺体の処理にあたっていた隊員の 10%が PTSD などの精神障害を発症したという現実もある。ましてや実戦で自衛隊員は人を殺せるのだろうか。

(松島如戒)



# りようあい 宇佐市両合地域の活性化 に向けた活動について

地域未来計画研究センター所長  
立命館アジア太平洋大学教授

ヴァファダリ カゼム

地球に恩返し  
の森づくり事業部では、2009年より大分県由布市庄内町・地球に恩返し  
の森づくりを通して、環境活動や里山保全活動を続けています。今月は、  
画研究センター長ヴァファダリカゼム立命館アジア太平洋大学教授より、  
宇佐市両合棚田を中心とした地域活性化の取り組みについて教えていただきました。

は、国連食糧農業機関 (FAO) が地  
域固有の伝統的な農業や土地利用の  
仕組みが自然環境と調和しながら世  
代を超えて継承されていることを認  
める制度です。

GIAHS の価値は、農業技術のほか、  
生態系サービス、景観、地域文化の  
保全などにも関連しています。現時  
点で 29 か国 102 地域が GIAHS 認  
定されており、そのうち国内では 17



両合地域の棚田風景

2011年に能登半島 GIAHS  
が国内で初めて認定されました。  
2013年、国東半島宇佐地域世界  
農業遺産 (国東 GIAHS) として認定  
されました。世界農業遺産 (GIAHS)

地域が認定されています。

能登半島が認定された当時、私は  
日本里山里海アクセスメントのメン  
バーとして活動していました。FAO  
の GIAHS サイエントリーックメ  
ンバーとしても、国東 GIAHS 提案  
書を執筆しました。認定後は、大分  
県のアドバイザーとして様々な活動  
に携わっています。

## 豊かな遺産と温かな人々

国東 GIAHS の認定取得を目指す  
過程において、国内外の多くの関係  
者との意見交換を重ね、地域調査お  
よび関連活動を実施してきました。  
訪れた地域の一つに、現在では国東  
GIAHS のモデル地域として知られる  
宇佐市両合の棚田があります。この  
地域で長年にわたり地域活性化に向  
けた活動を続けてきました。日本  
の棚田百選に選ばれた両合地域は、  
代々受け継がれてきた棚田や石橋な  
ど、豊かな農業遺産で知られていま



大学生向けフィールドスタディの様子



地域住民による協働作業

す。さらに、温かいもてなしの心で  
も評判が高く、訪れる人々から高く  
評価されています。

## 棚田を守る地域の努力

近年、少子高齢化と人口減少によ  
る人材不足が課題となっています。

農作業や景観維持のために必要な労働力の確保が難しくなりつつあり、地域の持続性への影響が認められます。一方で、両合地域には従来から守られてきた農業遺産が存在し、棚田などを中心とした農村景観は生物多様性の維持に寄与します。訪問者用の受け入れ施設も整備されており、地域外からの関心にも対応出来る環境が整っています。住民による自主的なリーダーシップやコミュニティの協力体制も見られ、良好な関係が維持されています。これらの要素から、両合地域には将来的な活性化の可能性があります。課題と資源を把握し、持続可能な地域づくりが今後の課題となります。

**小さく始めて大きく育てる**

そこで、私は数多くの小規模プロジェクトを組み合わせた独自の地域活性化システムを構築しました。これはプロジェクト基盤型開発と位置づけられるものであり、小規模かつ具体的なプロジェクトを通して、地域コミュニティを開発プロセスに巻き込む方が容易であると考えているからです。このプロジェクトは、単一の課題解決に留まらず、地域内の多様な側面やテーマを体系的に整理し、セクションごとに管理していることが特徴です。

**プロジェクトが生む新たな交流**

具体的な取り組みとしては、棚田やドジョウなどの生物資源の保全、空き家の利活用、観光開発、雇用創出、商品開発、公民館の多目的利用、インターンシップの受け入れなどがあります。これらは、農業遺産や自然環境の保全とともに、地域社会の交流や持続的な発展にも関わる内容です。また、この枠組みにより、住民による主体的な参画や外部人材との連携、世代間交流が促進され、地域の基盤づくりが進んでいます。本プロジェクトは、住民のニーズを反映しつつ進行しており、今後の持続可能な地域づくりに役立つ参考事例となっています。

本稿では宇佐市両合の棚田を中心とした地域活性化の取り組みについて、その背景と全体像を概観しました。次回以降は先述した各セクションを取り上げ、深掘りしていきます。

**「地球に恩返し基金」に寄付をいただき、ありがとうございました**

- |           |          |          |        |
|-----------|----------|----------|--------|
| 神谷 昭さん    | 神奈川県茅ヶ崎市 | 長谷川 悦子さん | 東京都大田区 |
| 神谷 圭子さん   | 神奈川県茅ヶ崎市 | 堀内 和子さん  | 千葉県松戸市 |
| 鈴木 勝好さん   | 東京都江戸川区  | 丸尾 直彦さん  | 大分県大分市 |
| 鈴木 トシ子さん  | 東京都江戸川区  | 三浦 和子さん  | 東京都北区  |
| 二野宮 美智子さん | 東京都板橋区   | 匿名希望 1名  | 50音順   |

※ 2025年10月1日～10月31日の期間、10名の方から寄付をいただきました  
 ※ 二野宮美智子さん、匿名希望の2名が1000ポイント達成されました

**地球に恩返し運動について**

私たちの生命を育ててくれる地球!! このやさしい地球に少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。皆様のご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板にはあなたのお名前が刻まれます。

※ 匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の方は「ペンネーム」を明記の上「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。

NPO りすシステム  
 地球に恩返しの森づくり事業部  
**地球に恩返し運動本部**  
 連絡先: TEL.03-5215-2383

**地球に恩返し  
基金振込先**

● 郵便局から振り込む場合  
 郵便局口座番号: 00140-7-743432  
 加入者: 地球に恩返し基金

● 他行からゆうちょ銀行に振り込む場合  
 店名: 〇一九 (ゼロイチキユウ)  
 種目: 当座 口座番号: 0743432  
 加入者: 地球に恩返し基金





パートナーの

活

動

報

告

## 東日本支部 家族の役割を果たす—85 歳 M さんへの伴走支援

M さん（85 歳・男性）は 2007 年にりす会員になりました。サポートが必要になったのは 2019 年からです。それまでマンションの入居保証をお姉さんをお願いしていましたが、お姉さんが高齢になり保証人になれなくなったからです。

M さんはお姉さん（2003 年にご主人死亡）の面倒を見ていて、年に数回、都内から逗子まで様子伺いに行っていました。会社経営をしていた M さんですが、緑内障を患い病院に行ったときには、すでに手術はできないまで悪化していたそうです。

### 逗子への同行

ご自身の体調から今までのようにお姉さんのサポートができず、お姉さんも 2022 年にりすと契約されました。以後 2 か月に 1 度、ガイドヘルパー（目が悪いため）とりすパートナーと 3 人でお姉さんの様子伺いに逗子まで行かれていました。お姉さんの認知症が進み自宅での暮らしが無理になると、りすが同行し、施設見学、施設入居とお姉さんのお世話にかかりきりでした。そのお姉さんも 2024 年に亡くなられ、横浜の外人墓地（ご主人はドイツ人）に埋葬されました。

### 外国人墓地でのお墓探し

半年後の月命日にお墓参りに行きたいとのサポート依頼があり、納骨に関わった新木場のスタッフにお墓の一応の場所を聞き、お墓の場所の地図とご本人の記憶を頼りに外国人墓地に行ったのですが、なかなかお墓が見つかりません。

お墓の文字は外国語で書かれていて探すのに苦労しました。1 時間ほど歩き回りやっと探し当て、M さんは両手でお墓の形を確認しながらお参りを済ませましたが M さんも疲れ切ったようでした。お墓の位置の写真は記録に残しました。

### 相続手続き完了後の電話サポート

M さんは目の不自由な中で大変なご苦労をされて相続手続きを全てご自分で完了されました。特に銀行とのやり取りはかなり難航したそうです。相続手続きが終了すると半年間は気抜けしたような状態で過してたので、

時々様子伺いの電話サポートをしました。

### 先祖のお墓の位置確認

数カ月後、M さんより「これ以上自分の目が悪くなる前に富士霊園にある先祖のお墓の位置確認とりすにも知っていて欲しいので」とお墓参りのサポートをお願いしたいとの電話がありました。当日 M さんの自宅にガイドヘルパー、りすパートナーが集まり、富士霊園まで電車を乗り継ぎサポートを行いました。霊園は広大なので、事務所でお墓の場所の地図を頂き霊園巡回のバスで近くの停留所まで行き地図を頼りに先祖のお墓の場所をお伝えすると、M さんは両手でお墓を確認した後、お参りを済ませました。お墓の場所は M さんの記録に保存しました。

### スマホの使い方を習いに

最近になって会社経営をしていた時に使用していた携帯が使用できなくなりスマホに変えたので、使用方法を携帯に詳しいガイドさんとドコモショップに行き教えて頂いているが、目が不自由でなかなか覚えられない。自分が使えるガイドさんの持ち時間が限られているので、りすにもサポートをお願いしたいとの電話があり、ドコモショップに予約をいれて音声活用を交えた使用方法のサポートをしてきました。ショップの説明時間は 30 分ですので、その時には理解できていても自宅に帰って練習すると最初からの繰り返しです。スマホを使用できるまで時間はかかりますが反復練習をして使用できるようにサポートをしていきたいと思っています。

遠からず今のマンション暮らしも含めて M さんの残りの人生を悔いなく過ごせるよう気持ちを聞きながら、家族の役割を果たしたいと思っています。

東日本支部 面談の現場から 寄付先が決められないときは

H さん（79 歳・女性）は企画書の見直し面談で九段事務所に来られました。10 年ほど前に書かれたとあって、時間の経過とともに変わった部分を見直されました。

飼っていたペットが亡くなったので、「新たな飼い主へ託してほしい」と記載されていた部分を削除。死後数年間の墓地管理を依頼されていましたが、心境の変化でこちらも削除しました。

ご自身の財産については「養護学校を卒業した後の 18 歳以上の方々が苦勞していると聞きます。彼らを支援する団体に寄付（遺贈）したいが、どこにあげたらいいかわからない」とお話しになりました。せっかくのお気持ちを活かすために、財産遺言をつくることをお勧めしました。

遺贈先を具体的に決められない場合は、一般財団法人「契約家族研究機構」（※）を選んでもら

えば、特定の目的を指定して希望の事業に寄付を活かせることをご説明。H さんは「自分が死んだときに、ちょうどいい団体を探してもらえなら、それがいい」と納得されました。今後、遺言をつくる方向でお手伝いをすることになりました。

※契約家族研究機構とは

NPO りすシステムの取り組みから生まれた団体。現代社会における新しい家族のかたちを模索する。「契約による支え合い」という個人の尊厳と安心を両立させる仕組みの発展を目指す。特定の目的を指定して希望の事業に寄付を活かすことができる

東日本支部 面談の現場から 納骨先は契約が必要

S さん（66 歳・女性）は、「おぼえがき相談会」（※）にご友人と参加されました。

納骨について、「お寺の樹木葬にしたい」と仰せでしたが、りすシステムと契約する前に、実際にお寺と契約してお墓の使用許可証などを提出していただく必要があるとお伝えしました。

「お寺との契約はまだ。自分は病気もないので、まずは 90 代の親が亡くなったらこのお寺の樹木葬に入れるつもりでいました。自分の入院などに備えた身元保証がほしくてりすに入会したいのですが……」と戸惑われたご様子でした。

ならば、ご自身の納骨先については、いったん「りす一任」として大分功德院への納骨として、りすとの契約を成立させ、後日お寺とお墓の契約を結んだときに納骨先を書き換えては、とお話しました。

1 か月後、S さんは樹木葬の使用許可証を持って、初回面談にお越しになりました。「大急ぎでお寺と契約しました。年内にりすとの契約を終わらせたくて」とのこと。

独身で一人っ子という S さんは「自分が先に

死んで、両親だけが残された場合、施設に入っている親の身元保証人はどうなるのか、親の死後事務はどうなるのか、考え出すときりがないと悩んでおられました。あくまで今この時点でご自身が亡くなった場合の死後事務に焦点をあてて、企画書を完成させました。

財産の遺贈先も決めておられたので、財産遺言も同時に作ることになり、無事、年内に公正証書作成、契約という流れになりました。

※おぼえがき相談会とは

りすシステムに正式申込みをする前に、「私のおぼえがき」書類の書き方や契約内容、その他疑問点を解消していただくため、面談形式でスタッフが対応する相談会（月 4 回、東日本支部九段事務所と横浜事務所で開催）



九州支部 Fさんの選んだ暮らし方と、突然の訃報



Fさん(85歳・女性)は、12年前にサンカルナ博多の森への入居を機にりすシステムと契約しました。自己所有のマンションにお住まいで、しばらくはセカンドハウス利用ということでした。

若いころはバリバリお仕事をされていたようですが、なぜかりすシステムの行事には不参加でした。医療保険や介護保険の保険料の納付はOKだが、出来るだけ利用は避けたいという信念をお持ちでした。健康や食事、運動には配慮されていたようです。

未婚のお姉さんのことや、別のホームを紹介して欲しいというご相談に、来所されていました。

見直し書類の提出は、無理せずご自身のペースでよろしいですよとお伝えしたところ、酷暑続きの9月に諸手続参考資料表が最後に届きました。ライフライン(電気・ガス・水道)情報は、自宅マンションのみの記載でしたので、セカンドハウス利用を継続されると思いました。

10月、ホームからご逝去の連絡(自宅マンションでの孤独死)が入りました。マンション管理人からの通報で、警察は親族へ連絡し、対応を要請し進めました。

その後は、相続人代表者の甥御さんとりすシステムで、打合せをしながら進めています。

パ  
ー  
ト  
ナ  
ー  
の  
活  
動  
報  
告

セコム・アルソックなど見守りシステムの必要性 孤独死のリスク

Hさん(81歳・男性)は、3年前にサンカルナ久留米に入居を機にりすシステムと契約しました。閑静な住宅街の二階建てにお母様とお住まいで、5年前にお母様は亡くなり、独り暮らしとなりました。当分はセカンドハウス利用ですと言われていました。

Hさん宅の前を通勤路として通る友人が、新聞が溜まっていることに気づき、別の友人と共に警察へ通報。結果、1階リビングで発見されました。猛暑が続き悪臭もありました。死後、かなりの日数が経過していたようです。

事件性はありませんでしたが、本人確認が

来ない状況で、最終的には歯のDNA鑑定が必要でした。死体検案書を受け取るまでに時間がかかりました。

1週間程前の10月7日までは、大浴場とレストランを利用していたとのホームの履歴からわかりました。自宅に戻られたその日の夜、Hさんに何が起こったのかわかりません。新聞は10日分ほど溜っていました。Hさんには親族がいませんので、契約通りりすシステムが死後事務を進めています。

お2人には、セコムやアルソックの設置をお勧めしていたのですが……残念です。

りすシステム  
セミナーご報告

終活セミナーを行いました!

千葉県館山市北条「open談話室」にて、「最近の終活事情」をテーマに終活セミナーを開催しました。60代～80代男女10名のご参加がありました。

11月1日(土)



今どきの終活事情や社会情勢、悩みごとや心配ごとなど話題は多岐にわたりました。

美味しいお菓子をいただきながら、座談会形式でお話が盛り上がり、2時間があっという間でした。「一人で悩んでいたのでもみなさんのお話は、とっても参考になりました。また、参加したいです」と、ご感想をいただきました。

秋の植物観察会  
ご報告

東京都薬用植物園で谷本先生と植物観察会を楽しみました

2025年10月8日、牧野植物同好会会長の谷本丈夫先生に園内をご案内いただき、30余名の参加者の皆さんと共に、探索を楽しみました。薬用植物園は、西武拝島線東大和市駅徒歩2分と駅近で、総面積3万1398㎡と広々としており、大きな樹木からガーデンの草花とたくさんの植物、薬草さんたちの植物園です。



蚊も出てくるので、スタッフの方にあっちこちに虫よけスプレーをしていただきながら、園内を一周しました。園内を歩き、特に私が気になった木をいくつか紹介します。

●メグスリの木 カエデ科 落葉高木

紅葉がきれいで、葉っぱは3枚1組の楕円形をしていました。用途として、民間療法で眼の炎症(網膜炎など)に対し、樹皮の煎液で洗眼あるいは冷湿布などで用いる。又、主な成分にロドデンドロールなどが含まれているので、お茶にして飲み始めてから7~10日位で症状が軽くなったとか。樹皮を煎じて、洗眼薬としたことから、メグスリの木と言われる所以のようです。



●マメガキ (柿)

直径2~3cmの小さい柿。小さくてとっても可愛いミニ柿は、そのまま食べる以外に、焼く、干し柿にするなどさまざまですが、皮が薄いので熟していればよく洗ってそのまま食べられます。私の田舎では、お隣の家にも植わっており、枝を折ってもらって、風通しの良い軒先にぶら下げて、熟した順に食べていました。今年は豊作ではなかったようで、少ししか実ってませんでした。



マメガキの葉と可愛い実

●タラヨウ (多羅葉) モチノキ科 常緑高木 (10mくらいになる)

ハガキの木ともいわれる。これもちょっと気になりました。葉は常緑で細長く20cmぐらい。この葉の裏側に、釘や爪先などで文字や絵を描くと、直ぐにその跡が黒く変色します。そして書かれたものは、葉が枯れても残ります。戦国時代、武士がこの木の葉に文を書いて送ったりして「葉書」の語源になったとも言われています。



まだまだ珍しい木々、たくさんの種類とさまざま数えきれないほどありました。改めて自然のすごさ、こんなにもたくさんの薬草さんたち(人間や動物に役立つ)植物があることを教えていただきました。そんなわけで、自然の中にこんな多くの漢方薬もあるのだと知りました。

日々雑踏の中で過ごしていますが、ときには「森林浴がいいよ」と言われるのがわかりました。木々の中で、植物や花々のおいをかぐのも、身体にはとっても良いことだと思います。

皆さんと歩きながらおしゃべりしたり、楽しくお勉強ができました。園内を一周し、コスモスが咲いている玄関(正門)へ戻ってきました。楽しいひととき、何歩歩いたでしょうか? 谷本先生、皆さん、ありがとうございました。

(東日本支部 渡辺ひふみ)

講演会・見学会  
ご報告

2025 年 11 月 6 日 京都大学 iPS 細胞研究所講演会・見学会 報告



iPS 細胞研究所玄関

高橋淳所長講演会の様子  
(写真提供：CiRA)

この号の巻頭言で長谷川弁護士が書かれているとおり、りすシステム利用者様のご縁で、京都大学 iPS 細胞研究所（以下「CiRA サイラ」と言います）での講演会と見学会を、利用者様の参加を募って実施しました。世界の最先端医療研究に触れるまたとない機会に、スタッフも合わせて 28 人で参加させていただきました。

サイラに集合した参加者一行はホールへ案内され、まずサイラ所長でもある高橋 淳 教授に講演いただきました。高橋教授は iPS 細胞を用いたパーキンソン病治療の第一人者です。

講演テーマは「iPS 細胞の医療応用」。端的に言うところ「iPS 細胞はじぶん自身である」を柱に、

1. iPS 細胞は自分の細胞から作ることができる
2. iPS 細胞を自分の臓器に培養できる
3. 自分の iPS 細胞で自分の病気を治すことができる

の順に、とても専門的で難しい話を、大変わかりやすく解説してくださいました。

iPS 細胞は皮膚や血液の体細胞に、特定の遺伝子を導入し培養してできる「人工多能性幹細胞」です。英語名の頭文字から山中伸弥教授が「iPS 細胞」と名づけました。「i」を小文字にしたのは、当時世間で大流行していた iPod や iMac にあやかっただけというお話でした。そうしてできた iPS 細胞は、

- ① 自己複製能：ほぼ無限に増やせる
- ② 多能性：さまざまな細胞になれる

という 2 つの特徴を持つため、さまざまな薬の開発や病気の治療に使われています。

高橋教授の研究チームはパーキンソン病の細胞移植療法に取り組んでおられます。この病気は脳内で

ドパミンを作る細胞がなくなる現象です。iPS 細胞由来のドパミン神経前駆細胞を実際に患者の脳に移植する治験の結果、安全性と有効性が確認できたので、実用化にあと一歩だそうです。

りすの参加者もたいへん興味をもって講演を聴かれていて、講演後に多くの方が質問されました。中には「iPS 細胞ストックプロジェクト」や「脳オルガノイドの利活用」に関する質問など専門的な発言もありましたが、高橋教

授には丁寧に答えていただきました。

次は研究所の見学会です。3 グループに分かれて実際に研究者が実験や研究をされている机のすぐ横を通って見学させていただきました。サイラは医学のほか薬学や生物学、工学、倫理学など多様な分野の専門家が協働していて、仕切りがない広大な研究空間「オープンラボ」が特徴です。中には病原体を扱っているため、厳重に管理されている部屋もありました。

「次世代シーケンサー」とは、近年人類学に革命をもたらし画期的な DNA 解析装置ですが、その実機が 3 台も置いてある部屋も見ました。驚くほどコンパクトな機器でした。

illumina ngs  
次世代シーケンサー (CiRA)

ご不在でしたが、山中伸弥教授の部屋の前も通りました。案内の方の話では、山中教授は今アメリカの大学で「細胞の若返り」の研究をされているそうです。というのも iPS 細胞は若いまま老化しないそうです。それでは身体中の細胞を iPS 細胞由来に置き換えれば、不老不死も夢じゃなくなりますね。

見学を終えた後は、研究所の銘板の前で記念写真を撮り、解散となりました。みなさんお疲れ様でした。そして高橋所長をはじめサイラのみなさまにはたいへんお世話になりました。

(りすシステム理事 古賀秀策)

## 1. はじめに

京都大学iPS細胞研究所(CiRA)は、再生医療の実現を目指し、iPS細胞の研究と応用を世界的に牽引している機関である。今回の見学の機会を知り、2012年の山中伸弥教授(現在、名誉所長)のノーベル生理学・医学賞受賞以降、さらに進んだであろうこの研究に、少しでも触れたく、飛びつくように参加を申し込んだ。

## 2. 研究環境と施設構成

施設はオープンラボ形式を採用しており、研究者間の交流や共同研究を促進している点が特徴的である。一方で、PS区分(Protection System Level)で感染リスクを最小限に抑えるためゾーニングが徹底されていた。このことにより、従来は殺処分されてしまう実験動物が少なくなるという利点が高い。

次世代シーケンサー(Illumina社製の解析装置)が2台設置されていた。これは、この研究所の恵まれた研究環境を示すものである。精密な遺伝子解析を日常的に行うことが可能で、研究者はこの精密機械を保有している他施設に予約したり、順番待ちをしなくて良い。億単位の値段が付く機械が2台も並んでおかれている現状は、この研究所への社会的期待の大きさを示すものであると、私は思った。

## 3. 感染対策の取り組み

CiRAでは、ヒト由来の試料を扱う研究が多いためか、バイオセーフティレベル(BSL)に基づいた安全管理が徹底されている。

- 個人防護具(PPE)の着脱ルール
- 実験室入退室のログ管理

実際見ることはできなかったが、他にも試料廃棄物の処理手順など明確に定められていることが予測できた。

感染対策の視点から見たPS区分の意義は「研究者と試料を相互に守る」ことである。貴重な研究者や貴重な試料を大切にする守ることは、人に安全なiPS細胞を提供する為にも重要な対策であると思われた。

- 研究者を守る：感染性物質からの曝露防止(個人防護・陰圧)
- 試料を守る：外部からの汚染を防ぐ(クリーン環境・陽圧)

## 4. 研究内容の進展

「山中因子」として知られる4因子は、更に進んだ研究で改良された因子が用いられており、発がん

リスクを低減させつつ効率的なiPS細胞誘導が可能になっている。

また、臨床応用段階では、パーキンソン病などの神経疾患を中心に、治験の成果が報告されていた。治験件数は少ないが、将来に希望を持てる内容で非常に興味深く拝聴した。また、倫理面・安全面を重視した慎重な研究姿勢と大胆な発想も印象的であった。かつての人気クイズ番組で司会者が「慎重、且つ、大胆に」と番組参加者に話していたことを思い出しました。

## 5. 高橋所長とのQ&Aより

質疑応答で、高橋所長のお話で特に印象深かったのは「実質臓器の再生の難しさ」であった。私は、今回の講義を受けるまで、2017年にノーベル文学賞を受賞したカズオ イシグロ氏の『わたしを離さないで』(再生医療や生命倫理を背景にした物語で、iPS細胞や臓器提供問題との関連でもよく引用されます)の影響で、理論上クローン人間は創れると思っていました。肺・肝などの実質臓器はいまだ困難である現状を知り、残念な反面ほっとした思いもありました。

見学中、職員の方との会話の中で、ある理論上のことに対し『神の領域』という言葉が出てきた。そのとき、20歳代の私が看護師として日本初の遺伝子治療に携わったときのことを思い出した。

高橋所長の行われた治験も、私の携わった遺伝子治療も普通の臨床と何ら変わらない形で行われたこと。科学の進歩に注目が集まり、時には置き去りにされることになりそうな倫理は、これからもこの研究所で行われているように、大切にされなければならないと、改めて感じさせられました。

## 6. まとめ

今回の見学を通じ、CiRAが単なる研究機関ではなく、「安全」「倫理」「連携」を重視した総合的な研究文化を築いていることを実感した。感染対策の面では医療現場と同等、あるいはそれ以上の厳密さで運用されており、研究と安全の両立がいかに重要であるかを学んだ。

『携わるすべての生き物に優しくある』これこそが、この研究の優れたところではないかとも思います。

最後に、このような素晴らしい機会をくださいました、りすシステムの関係者の皆様には、改めて深く御礼を申し上げます。

講演会・見学会  
ご参加の皆さん



## 京都大学 iPS 細胞研究所講演会・見学会 感想

夏の大阪万博で見た「iPS細胞から作製された心筋シートと動く心臓（iPS心臓）」。その細胞研究の最前線を訪れることができる幸運にワクワクしながら現地へ向かいました。JR京都駅で参加者の皆さんと合流し、市中の渋滞のおかげで鴨川の景色をゆっくり楽しみつつ研究所に到着しました。

高い天井の広々としたエントランスホールには、山中教授研究室の世界初のマウスiPS細胞を生んだ培養器が展示されていました。その培養器の上段扉の中、3段の棚にシャーレが整然と並んでいます。家庭用冷蔵庫程度の大きさで、想像していたものよりも遥かにシンプルな佇まいの培養器に驚きました。

### iPS細胞は自分自身ということ

iPS細胞を臓器再生医療のための万能細胞研究と考えておりましたが、高橋所長の講演では、私たちに身近な研究であることをご説明いただきましたので、その一部を紹介します。

1つ目は、自身の皮膚や血液から万能細胞が作られることです。老若を問わず作製可能で、自身の万能細胞による自身への治療の可能性を秘めています。2つ目は、iPS細胞はほぼ無限に増やすことができることです。例えばiPS細胞から血小板を大量複製できれば、採血後3日ほどしか保存できない血小板の不安定な供給が改善されます。高橋所長のご専門である脳神経外科では、パーキンソン病治療としてドパミン産生細胞を脳に移植し、神経伝達機能を回復させる研究が進んでいます。



世界初の iPS 細胞を生んだ培養器：  
湿度・温度・二酸化炭素濃度を培養に適したものに保つことができる



また、かつてマウスで行われていた前臨床試験も、いまは患者由来の分化細胞を複製することで直接投薬ができ、病態メカニズムの解明につなげることができます。治験前の段階で既存薬を分化細胞へ投与することで、新薬開発や薬効発見も加速しているとのことでした。

「すべての過程が初めての試みばかりですので、研究は非常に慎重に進められてきました。

これまでの研究過程の蓄積のおかげで、この先2～3年で飛躍的に実用化が進むでしょう」との高橋所長の説明に、今日までのiPS細胞研究をリードしてこられたサイラのご苦勞を知るとともに、実用化に向けての強い使命と責任感を感じられました。

### しきりのない研究室 オープンラボ

講演会場を後にエレベーターを降りると、京都大学ブルーの濃青で彩られた落ち着いた空間、オープンラボが広がります。従来なら壁際に置かれがちな実験機器ですが、ラボ内ではアイランドキッチンのように配置されています。研究者の机や書棚の間にも壁はなく奥が見通せます。フロア全体を回遊できる作りになっており、ラボ内をぐるりと一周歩き、研究者の方々の様子も見学させていただきました。フロアには秋の日差しが広く取り込まれとても気持ちのよい空間でした。

講演会・見学会は秋晴れの元、無事に終了いたしました。ご参加の皆様も充実の時間を過ごされたのではないのでしょうか。お疲れ様でした。（東本優子）

● 談話室 イベントのご案内 ●

◎参加費は無料です。定員数がありますので、ご予約ください  
◎定員になり次第、締め切りさせていただきます

談話室 / イベントのお問い合わせ  
お申込み先はこちら

0120-889-443

お待ちしています♪

北海道支部

12月6日(土) 忘年会(詳細は20ページに)

1月 お休み

2月6日(金) 11時~15時

3月6日(金) 11時~15時

会場: 北海道支部事務所

東日本支部

12月15日(月) 13時~15時

1月15日(木) 13時~15時

1月28日(水) 13時~15時

1月29日(木) 新年会(詳細は20ページに)

2月15日(日) 13時~15時

2月28日(土) 13時~15時

定員: 10名 会場: 北の丸ガラスゲート

中部日本支部

12月16日(火) プチ忘年会(詳細は20ページに)

1月10日(土) 13時~15時

2月10日(火) 13時~15時

3月10日(火) 13時~15時

会場: 中部日本支部事務所

中国支部

12月6日(土) 12時30分~14時30分

1月3日(土) 12時30分~14時30分

2月7日(土) 12時30分~14時30分

3月7日(土) 12時30分~14時30分

会場: 参加申し込みの方にお知らせします

西日本支部

12月23日(火) 13時~15時

1月14日(水) 杉山代表を囲むランチ会  
(詳細は20ページに)

2月24日(火) 13時~15時

3月23日(月) 13時~15時

定員: 5名 会場: 西日本支部事務所

北日本支部

12月18日(木) 忘年会(詳細は20ページに)

1月30日(金) 11時~15時

2月28日(土) 11時~15時

3月30日(月) 11時~15時

会場: 北日本支部事務所

東東京ランチ

東東京ランチの談話室は当面の間お休みです

西東京ランチ

12月21日(日) 13時~15時

1月21日(水) 11時~15時

2月21日(土) 13時~15時

定員: 5名 会場: 西東京ランチ

横浜事務所

12月8日(月) 13時~15時

12月24日(水) 13時~15時

1月12日(月) 13時~15時

1月24日(土) 13時~15時

2月9日(月) 13時~15時

2月28日(土) 13時~15時

定員: 6名 会場: 横浜事務所

大分支部

12月25日(木) 13時~15時

1月25日(日) 13時~15時

2月25日(水) 13時~15時

定員: 5名 会場: 大分支部事務所

九州支部

12月29日(月) 13時~15時

1月29日(木) 13時~15時

2月28日(土) 13時~15時

定員: 3名 会場: 九州支部事務所

りすシステムはプライバシーマークを  
2025年4月2日に取得しています



「個人情報を適切に管理していると評価された事業者」が使用できるマーク、それがプライバシーマークです。プライバシーマークは、個人情報の取扱いを適切に行い、法令以上にしっかりと対応していることを表しています。

# 忘 新 年会のご案内

◎定員になり次第、締め切りさせていただきます

お申し込みは **りすシステム** 0120-889-443

## 西日本支部

杉山代表を  
囲むランチ会 1月14日(水)  
11時15分集合(11時30分～)  
会費 4,500円  
定員 15名 ▶締め切りは1月8日(木)  
湯葉と豆腐の店 梅の花 梅田店  
会場 大阪市北区芝田1丁目1-4  
阪急ターミナルビル17F

▶お申込みの方に改めて詳細をお送りします

## 東日本支部

新年会 1月29日(木)  
12時～14時(開場:11時30分)  
会費 4,000円  
定員 80名 ▶締め切りは1月22日(水)  
会場 萬珍樓(まんちんろう) 本店  
横浜市中区山下町153番地  
JR京浜東北根岸線 石川町駅北口 徒歩5分  
JR京浜東北根岸線 関内駅南口 徒歩7分  
みなとみらい線 元町中華街駅 2番出口より徒歩5分  
みなとみらい線 日本大通り駅 3番出口より徒歩5分  
▶お申込みの方に改めてご案内をお送りします

## 北海道支部

忘年会 12月6日(土)  
11時50分集合(12時00分開宴)  
会費 3,200円  
定員 18名 ▶締め切りは12月1日(月)  
湯葉と豆腐の店 梅の花 札幌店  
会場 札幌市中央区南一条1丁目5-6-7  
札幌シャンテ4F

## 中部日本支部

プチ忘年会 杉山代表とランチを楽しみましょう  
12月16日(火) 12時～14時  
会費 3,000円  
定員 7名 ▶締め切りは12月10日(水)  
会場 魚がし料理 嘉鮮(かせん)  
JR名古屋駅 高島屋12F

## 北日本支部

忘年会 12月18日(木) 12時～14時  
会費 3,500円  
定員 16名 ▶締め切りは12月10日(水)  
集合時間 11時20分  
集合場所 電力ビル側 電力ビル前バス停  
会場 びわね 美和音  
仙台市青葉区一番町3-8-8  
一番町ステア1F

11月9日

## 地球に恩返し基金…

地球に恩返し基金では吉四六村の宿泊施設を活用し  
若い世代の農業活動を支援しています



- ▶東大むら塾の学生が田植えをする5月、吉四六村の施設を宿泊用に提供しています。
- ▶そのお礼にと、りすシステム本部にお米を届けに来ていただきました。

●東大むら塾は、耕作放棄地を利用した農作物の栽培や学習支援など、さまざまな活動を通して地域の魅力に触れ、地域の方々の声に触れ、地域の未来について考える学生サークルです。



編集部からのお知らせ…記事の訂正とお詫び  
りす倶楽部334号12頁の記事に誤りがありました。12頁のコラム題「公明党の与党離脱をチャンスにリベラルの終結を！」となっておりませんが、正しくは「公明党の与党離脱をチャンスにリベラルの集結を！」でした。同ページ右側10行「自衛隊は憲法違反の主張などを認めること」となっておりますが、正しくは自衛隊は憲法違反の主張などを撤回することでした。  
読者の皆様ならびに関係各位にお詫びして、訂正いたします。



NPO りすシステム  
0120-889-443

りすセンター・新木場  
0120-373-959